

田代掲示板

● 令和4年4月11日 58号
● 田代連絡協議会 広報委員会
千種区観月町内 田代コミュニティーセンター

【いこい会ご案内】

(田代住民福祉推進協議会・民生委員)

第一五〇回いこい会を来る五月十二日(木)十一時から

プラ王山で開催いたします。

今回は一五〇回を記念いたしましてアトラクションに「ひょうきん座」代表柴田鐘三さん、演目はガマの油売りの口上・尾張御殿万歳他を予定しております。

今回も会食はできませんのでお弁当をお持ち帰りして頂く予定です。

お楽しみくじ引きはござ用意しております。

会費は七百円です。参加対象は民生委員が訪問している六十五歳以上の人暮らしの方です。
開催には新型コロナ感染予防対策を十分に行って皆様をお迎えいたします。

【電池の出し方が変わります】

(千種環境事業所)

発火性危険物のリチウム電池が不燃ごみに出され、収集時や破碎処理時に、火災・発火事案が急増しています。
又、電池のごみ出し分別が難しいとの意見もあり、
令和四年七月より電池類は分別せず、透明・半透明袋に入れ週一回、プラスチック容器包装と同じ日に、各戸収集となります。

令和四年度

『田代コミュニティーセンター定期開催教室一覧』

- ・インド舞踊
- ・歌の会
- ・絵手紙
- ・己書幸座
- ・親子茶道華道教室
- ・親子リトミック
- ・音楽ケアダンス
- ・空手道教室
- ・観月書道教室
- ・田代学区盆踊保存会
- ・子ども英会話
- ・社交ダンス教室
- ・詩吟教室
- ・書の教室
- ・シンキング
- ・水墨淡彩画教室
- ・結の会(高齢者サロン)
- ・白鷗書道会
- ・なごやかサロン
- ・東洋健康教室
- ・ビーズアクリセラリー教室
- ・ピラティス
- ・ヨガ
- ・民謡教室

田代コミュニティにて右記の通り多くの教室を開いております。興味のある方は、田代コミュニティ受付までお問い合わせ下さい。

電話は、052-764-2747です。

(田代コミュニティーセンター)

2022年

4月号
No.8

千種消防だより



〒464-0016

千種区希望ヶ丘2丁目 6-21 TEL 052-764-0119

千種消防署

検索



4月は入学・進学・就職・転勤など人生の転機を、満開の桜が飾る季節です。

心地よい風も吹き、季節の変わり目でもあるこの時季、衣替えやお部屋のレイアウト変更をなさる方も多くおられるのではないかでしょうか。

過去の大地震では、倒れた家具に挟まれ、大切な命を落とされた方がたくさんいます。お部屋のレイアウトを変更されるときには、「**寝室の家具転倒防止対策**」をお忘れなく！



家具レイアウトの工夫で行う寝室の家具転倒防止対策

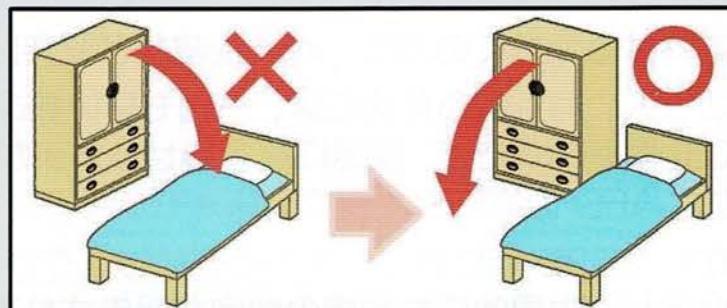
家具転倒防止器具や金具を使い、地震による家具転倒を防止することができますが、お部屋の壁に穴を開けられない場合や家具転倒防止器具が手元にない場合もあります。



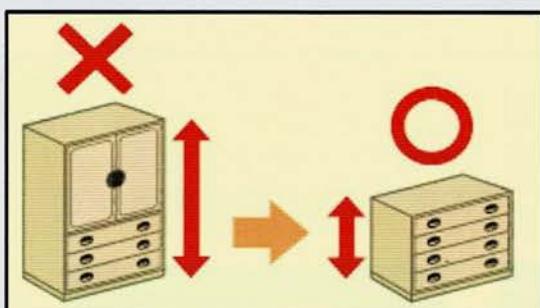
そこで、家具レイアウトの工夫で行う「**寝室の家具転倒防止対策**」をご紹介します。



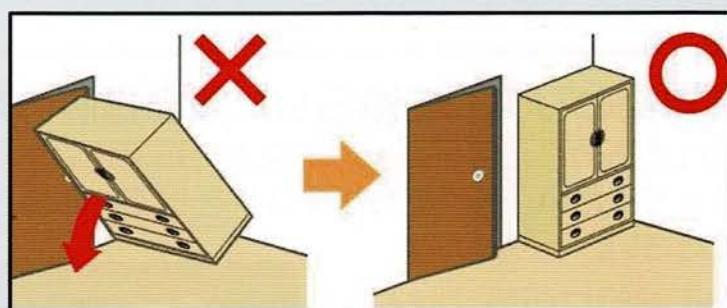
工夫① 家具を置かない



工夫② 就寝場所に倒れてこない位置に置く



工夫③ 背の高い家具を置かない



工夫④ 地震で出入口をふさがないように置く



「大切な人を共に守る」

名古屋市千種消防署

お気軽にお電話ください。
052-764-0119



救急事案に消防車が出動することがあります。

119番通報で傷病者の心肺機能停止などが疑われる場合は、現場で救急救命士が適切な応急措置を行い、傷病者を速やかに病院に搬送する必要があります。そのため、救急車と一緒に消防車が支援出動し、救急救命士が行う応急措置を支援し現場での活動時間を短縮します。

「救急車を呼んだのに、消防車が来た！」と驚く方もみえますが、傷病者の救命活動に皆さまのご理解ご協力をよろしくお願いします。



Pumper
P(消防車)



Ambulance
A(救急車)



円滑な
救命活動

私たちPA連携と
呼んでいます。



命を守るために 救命処置にご協力を！

日本では毎年多くの方が、心筋梗塞などで突然死しています。

大切な人の命を救うためには、一刻も早い救命措置が重要です。近年、多くの市民のご理解をいただき、現場に居合わせた市民がAED装着などの救命処置を迅速に行い、AEDの電気ショック実施率も年々増加傾向にありました。

しかし2020年にはコロナへの感染リスクからか、電気ショック実施率や救命率が低下し、世界的にも同様の傾向が報告されています。

目の前の命を守るために、胸骨圧迫（心臓マッサージ）などの救命処置に皆さまのご理解を賜りますよう改めてお願いします。

【感染のリスクを減らした救命措置の方法】

倒れた方の口と鼻をハンカチなどの布で覆い胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行って下さい。倒れた方がマスクをしている場合は、そのまま胸骨圧迫を実施してください。

人工呼吸は行いません。

AEDが来たら速やかに装着！



布などがあれば、胸骨圧迫を行う前に、口と鼻を覆うように布をかける。



マスクをつけていれば、そのまま胸骨圧迫を実施する。

千種区社会福祉協議会

新規

いつしょに進めてみませんか?

誰もが安心して
暮らせるまちづくり

賛助会員 募集!!

千種区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ユーカリーナ



千種区社会福祉協議会では、区民の皆様とともに地域福祉を推進するにあたり、地域での福祉事業を支援するため、会員としてその経費にご協力いただく賛助会員を広く募集いたします。

賛助会費

個人 (年間) 1口 **500円**

法人・団体 (年間) 1口 **5,000円**

※賛助会費は年会費として毎年、集金させていただきます。(ただし、お申し出があれば会員登録を廃止します。)

●新規加入お申し込みについて

下の申込書
に記入

お申込
完了

千種区
社会福祉協議会へ
提出

民生委員・児童委員さんなどが
賛助会費を受け取りに
お伺いします

社会福祉協議会とは…

社会福祉協議会は、社会福祉法で位置づけられた、地域福祉を進める社会福祉法人です。私たちは、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、区政協力委員、民生委員・児童委員、社会福祉団体、ボランティア団体などの方々のご協力と、区民の皆様のご支援により、『人に優しい福祉のまちづくり』に取り組んでいます。

お問い合わせは 千種区社会福祉協議会まで 〒464-0825 名古屋市千種区西崎町2丁目4番地の1 千種区在宅サービスセンター内

TEL 052-763-1531 FAX 052-763-1547

----- ⇢ キリトリ -----

昨年度賛助会員になっていらっしゃる方は、こちらの申込書提出は不要です。

千種区社会福祉協議会 賛助会員申込書【新規の方用】

貴会の趣旨に賛同し入会を申し込みます。

年 月 日

住所(所在地)・電話番号	氏名または法人・団体名 (ふりがな)	種別 個人 法人 団体	口数 口	金額(年間) 円
〒 千種区 電話 ()				

賛助会費の使われ方

これはほんの一例で、
他にも福祉のまちづくり
のために使われています



生活を支援する取り組み



託児ボランティアの養成・活動支援

お母さんたちの余暇活動を支援する託児ボランティアを養成し、その活動を支援しています。

◀子どもたちが喜ぶバルーンアートの作り方を学びました！

小修繕ボランティアの養成・活動支援

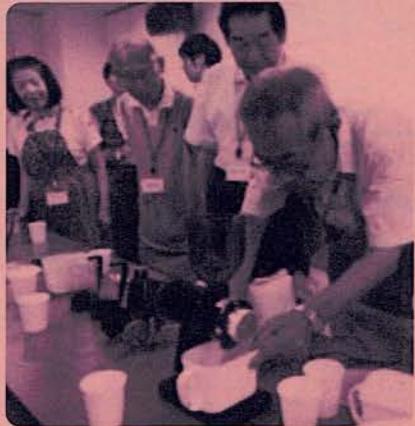
高齢者や障がいのある方などのちょっとした困りごとの解決を目指すボランティアを養成し、その活動を支援しています。

ご家庭に訪問し網戸の張り替えをしました▶



介護予防の取り組み

珈琲ボランティア



高齢者サロンなどに出向き、珈琲と歌や体操などの介護予防プログラムを提供するボランティアを養成し、その活動を支援しています。

障がいへの理解を深める取り組み



▲小中学校などで行う福祉教育

住民同士の絆を深める取り組み

各学区の地域福祉推進協議会(*)が行う事業例



▲給食会での楽しい食事



▼安否確認を行う見守り活動

*地域福祉推進協議会…住民主体で学区にお住まいの方が安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりを進める組織。

お問い合わせは

千種区社会福祉協議会 まで

TEL 052-763-1531 FAX 052-763-1547

〒464-0825 名古屋市千種区西崎町2丁目4番地の1 千種区在宅サービスセンター内